

令和4年度がスタートしました。今年度は2コース6フィールドによる新たな教育体制に加え、夏の校舎移転と、将来を見据えた新生龍谷構築の大きな節目の年となります。

その過程を出来る限りリアルタイムに伝えられるよう、校長室からも日頃の「雑感」を簡単に綴ってまいります。ご笑覧いただけましたら幸いです。

One for all, All for one. No.112

R5.2.1 「涅槃会」

お釈迦様が入滅された日（2月15日）をご縁として勤められる「涅槃会」の法要として、宗教教育部の藤平 竜多 先生によるご法話を皆で拝聴しました。

「お釈迦さまは、29歳で出家され、35歳で悟りを開かれ、以来45年間にわたり『み教え』を説かれ、80歳で入滅されました。入滅や涅槃の語源は『火を消す』、つまり煩惱の火を吹き消し、仏の悟りの境地へと入られたわけです。」

「阿弥陀如来のご本願は、煩惱から一歩も出ることのできない私たちのために特別にあつらえられた大慈悲の願いです。このご本願に『必ずたすける』と誓われたまま、私たちの上にはたらいてくださるのが南無阿弥陀仏の名号です。」

心静かに揺さぶられ、深い感銘を受けるご法話でした。

○お釈迦様の入滅は「涅槃図」（インターネットでも調べられます）からも窺われます。中心に横たわるお釈迦様を囲んで、弟子の方々、菩薩、天界の神々、さらには動物や昆虫に至るまで、お釈迦様の死を悼む様子が詳細に描かれています。

One for all, All for one. No.113

R5.2.2 「eスポーツ」

eスポーツ部が発足して2年足らず、早くも大きな大会に出場するなど熱のこもった活動が続きます。先月は全国大会「フォートナイト部門」で8位となるなど大健闘。

そんなeスポーツの魅力を、部長を務める2年生 荒木関 陽 君に伺いました。

「競技として成立しているeスポーツと、単に個人で楽しむ一般のゲームとでは大きく異なります。競技に勝利するためには、ペアやグループがより強い連携のもと、思考し合い、先を想定しながら戦略を立て、互いに理解し協調しながらプレーしなければなりません。それこそがeスポーツの魅力なのだと思います。」

男子部員11名、女子部員3名での活動スタイルも様々。オフラインで学校のマシンを利用する人、使い馴れた自分のPCで取り組む人、用事などで自宅からオンラインで参加する人など様々です。PCさえあれば活動場所を選ばないのもまたeスポーツの魅力なのかもしれません。

荒木関君は、「部である以上、活動時間をしっかりと守り、部員全体で意見交換や情報交換をする中で、チームとしての結束をより高めていきたい。」と今後の方向性を語ってくれました。人気急上昇中のeスポーツ部の今後の活躍が楽しみです。



R5. 2. 12 「剣道部全道3位！」

剣道部男子が、今回で43回目を迎える伝統ある大会「白鵬旗争奪」戦で見事全道3位の好成績を収めました。



3年生が引退し新チームで臨んだ大会を好スタートできたことは、剣道部の自信につながるだけでなく、他の部の良い刺激にもなりました。

中でも1年生 窪田 一駿 君は何と10人抜きの大快挙を為し、数人しか選ばれない優秀選手に選出されました。

女子団体も全道常連に名を連ねるようになり、男女ともに今後の躍進が楽しみです。